

# 4回目接種のお知らせ

新型コロナウイルスワクチンの追加接種（4回目）の方針が国から示されました。対象者には、6月中旬から順次接種券を発送します。

## ■対象者

3回目の接種日から5カ月以上経過した次に該当する人

- ① 60歳以上の人
- ② 18歳以上で、基礎疾患を有する人、その他新型コロナウイルス感染症に感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人

## ■接種券の発送など

接種場所や時間、持ち物などについては、接種券に同封している案内チラシを確認してください。



対象者	申請	発送時期	予約開始
①	申請は不要です。	6月中旬から順次	6月27日(月)
②	1・2回目接種で申請済みの人	申請は不要です。	6月中旬から順次
	上記以外の人	申請が必要です。7月1日(金)以降に電話（ <b>0120-433-050</b> ）で申請してください。	申請受付後、順次 接種券到着後

本市でも新型コロナウイルスワクチンの3回目接種が順調に進んでいます。新型コロナウイルスは2019年12月の発生以来、複数回の変異を経て、現在はオミクロン株が主流です。オミクロン株は、以前の主流株であったデルタ株と比較すると、「感染力は強いが重症化しにくい株」であることが分かっています。ただし、高齢者を中心に一定の割合で重症化リスクの高い人がいます。また、重症化率・致死率は、季節性インフルエンザと比較しても高いことが分かっており、まだまだ「普通の風邪になった」とは言えない状態です。



東近江医師会  
会長 小杉 厚 医師  
(こすぎクリニック 院長)

## 東近江医師会 新会長に聞く

### これからのワクチン接種について

現在、接種が進んでいる3回目のワクチン接種は、全世代で有効です。若い世代では、ワクチンの副反応を心配して、接種を敬遠される傾向も見られますが、副反応は一時的なものであり、感染すれば後遺症のことも心配しなければなりません。自分自身の健康を守るとともに、社会全体として感染者を少しでも減らせるよう、3回目接種がまだ済んでいない人は、ぜひ接種を考えていただきたいです。

## シリーズ 『東近江医師会』からの提言 新型コロナと向き合う vol.14

☎一般社団法人 東近江医師会  
☎0748-24-1441 FAX0748-24-1444

政府は、重症化率の高い60歳以上の人と基礎疾患を有する18歳以上の人を4回目接種の対象としました。東近江市では、来月から4回目接種が始まります。東近江医師会としても、政府の方針をしっかり検討し、有効と考えられる人に4回目接種をしてもらえるよう、市と協力して今後も接種事業に関わっていきたくて考えています。

接種をしてもらえるよう、市と協力して今後も接種事業に関わっていきたくて考えています。